

死亡届

令和3年4月1日届出

品川区長殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日					
送付 令和 年 月 日 第 号	品川区長					
書類調査	入力	戸籍記載	記載調査	附票	住民票	通知



死亡届の
書きかた
出しかた
(品川区)

(1) (よみかた)	しながわ	たろう		
(2) 氏名	品川	太郎	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
(3) 生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 西暦	8年 6月 21日 (生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください)	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分
(4) 死亡したとき	令和3年 3月 31日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	9時 30分	
(5) 死亡したところ	東京都品川区旗の台5丁目19番5号	<input type="checkbox"/> 番地 <input checked="" type="checkbox"/> 番		
(6) 住所 (住民登録をしているところ) 方書はアパート名・部屋番号を書いてください	東京都品川区中延1丁目9番15号	<input type="checkbox"/> 番地 <input checked="" type="checkbox"/> 番		
(7) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	東京都品川区広町2丁目1番	<input type="checkbox"/> 番地 <input checked="" type="checkbox"/> 番		
(8) 死亡した人の夫または妻	<input checked="" type="checkbox"/> いる (満85歳) <input type="checkbox"/> いない (<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)			
(9) 死亡したときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯			
(10) 死亡した人の職業・産業	(国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに死亡したときだけ書いてください)	職業	産業	
(11) その他				
届出人	住所 <input checked="" type="checkbox"/> 6欄に同じ	方書	本籍 <input checked="" type="checkbox"/> 7欄に同じ	筆頭者の氏名 品川明
署名	品川明	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 西暦 <input type="checkbox"/> 平成	38年 2月 21日生	

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

死亡したことを知った日からかぞえて7日以内にしてください。

届書は、1通でさしつかえありません。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

内縁のものはふくまれません。

□には、あてはまるものにのようにするしをつけてください。

死亡者について書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)、がん登録等の推進に関する法律に基づく全国がん登録(厚生労働省所管)にも用いられます。

死亡診断書(死体検案書)

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。楷書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付して書いてください。

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

「5老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

死亡したところの種別で「3 介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合は、施設の種類に続けて、介護医療院、介護老人保健施設の別をカッコ内に書いてください。

傷病名等は、日本語で書いてください。I欄では、各傷病について発病の型(例:急性)、病因(例:病原体名)、部位(例:胃噴門部がん)、性状(例:病理組織型)等もできるだけ書いてください。

妊娠中の死亡の場合は「妊娠満何週」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満何週の分娩中」と書いてください。

産後42日未満の死亡の場合は「妊娠満何週産後満何日」と書いてください。

I欄及びII欄に關係した手術について、術式又はその診断名と関連のある所見等を書いてください。紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付して書いてください。

「2交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。「5煙、火災及び火焔による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

「1住居」とは、住宅、庭等をいい、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

傷害がどういふ状況で起こったかを具体的に書いてください。

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。

母子健康手帳等を参考に書いてください。

氏名	品川太郎	1男 2女	生年月日	明治 昭和 大正 平成	8年 6月 21日
死亡したとき	令和3年 3月 31日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	9時 30分		
死亡したところ及びその種別	死亡したところ	死亡したところの種別	東京都品川区旗の台5丁目19番5号		
死亡の原因	(ア)直接死因	品川病院	発病(発症)又は受傷から死亡までの期間	8時間	
◆I欄、II欄ともに疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください	(イ)(ア)の原因	脳出血	約1ヶ月		
	(ウ)(イ)の原因	動脈硬化症			
	(エ)(ウ)の原因				
◆I欄では、最も死亡に影響を与えた傷病名を医学的因果関係の順番で書いてください	直接には死因に關係しないがI欄の傷病経過に影響を及ぼした傷病名等				
◆I欄の傷病名の記載は各欄一つにしてください	ただし、欄が不足する場合は(エ)欄に残りを医学的因果関係の順番で書いてください	手術	1無 2有	部位及び主要所見	手術年月日
解剖	1無 2有			主要所見	
死因の種類	1病死及び自然死	外因死	不慮の外因死	{ 2交通事故 3転倒・転落 4溺水 5煙、火災及び火焔による傷害 } { 6窒息 7中毒 8その他 }	その他及び不詳の外因死 { 9自殺 10他殺 11その他及び不詳の外因 }
外因死の追加事項	傷害が発生したとき	年月日	午前・午後	時 分	傷害が発生したところ
◆伝聞又は確定情報の場合でも書いてください	傷害が発生したところの種別	1住居 2工場及び建築現場 3道路 4その他 ()			都道府市区町村
生後1年未満で病死した場合の追加事項	出生時体重	グラム	単胎・多胎の別	1単胎 2多胎 (子中第 子)	妊娠週数
	妊娠・分娩時における母体の病態又は異状		母の生年月日	年月日	前回までの妊娠の結果 出生児 人 死産児 胎 (妊娠満22週以後に限る)
その他特に付言すべきことがら					
上記のとおり診断(検案)する	品川病院		診断(検案)年月日 令和3年 3月 31日		
{ 病院、診療所、介護医療院若しくは介護老人保健施設等の名称及び所在地又は医師の住所 }	東京都品川区旗の台5丁目19番5号		本診断書(検案書)発行年月日 令和3年 3月 31日		
(氏名)	医師	大崎勝弘			

※任意で押印されたい方は署名の右横にお願いします。

連絡先
日中連絡のとれる電話番号をご記入ください
電話
090 (XXXX) XXXX